

2024 年度

幼児対象

後期カリキュラム



◆◆お問合せ・お申込み◆◆

平日13:00~21:00 土曜日10:00~15:00 E-mail: komaba@cradle.asia

オーチャード校
Tel: 6736 0727

I Tanglin Road #03-15
Orchard Rendezvous Hotel
Singapore 247905

クレメンティ校

Tel: 6530 3086
3151 Commonwealth Ave West
Granral Mall #03-02/03
Singapore 129581

◆◆◆目次◆◆◆

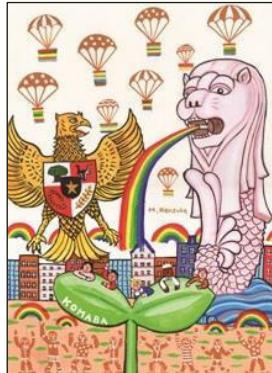


- ◆ チャリティーファイル販売について
- ◆ はじめに
- ◆ ロボット教室
- ◆ 幼児教室
- ◆ 合格実績
- ◆ 前期予定

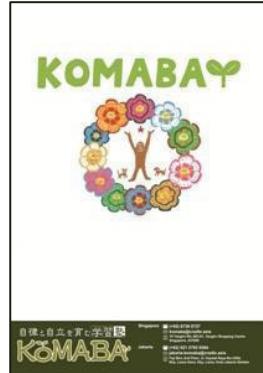
2024年度チャリティー企画

学習塾
KOMABA × トータルペインター
ミヤザキケンスケ

チャリティークリアファイル



オモテ



ウラ

3部：10ドル

- ◆ 年度の最初に塾生にはファイルを一部配布いたしますが、諸経費にその費用が含まれております。売上は全額チャリティーとさせていただきます。
- ◆ ファイルの収益はミヤザキケンスケ氏の進めるチャリティー活動に使われます。

ミヤザキケンスケ氏 活動紹介



2022年からの高校の英語の教科書でも取り上げられている。

シンガポールから支援して下さっている方々へ

シンガポールの皆様、こんにちは! Over the Wall のミヤザキケンスケです。2023年はアフリカの「ベナン」と「ケニア」にて活動をしました。まずは活動を支えてくださった皆さんに、厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。ケニアでは日本人医師・公文和子先生が運営するシロアムの園で壁画制作とワークショップを実施したのですが、たいへん大きな学びがありました。体を自由に動かせない子供たちとどうやって共同制作をするか?数ヶ月考えた結果、アルミ複合板をカットして子供たちに花ビラー一枚一枚を描いてもらい、一つの花を描こうというアイデアが生まれました。さらに筆を持てない子供たちのために様々なツールを用意して、できるだけ子供たちが自分で表現できる方法を考えていきました。実際にどれだけ子供たちが満足できたかは分かりませんが、今回このワークショップを経験できたことで、今後の共同制作の可能性が大きく広がったと感じています。また、シンガポールからは学習塾 KOMABA の石川さん親子と、STUDIO MIU の高橋さんにもケニアに来てもらい、共に活動ができました。これまでつながりのある方が Over the Wall の活動でまた新たな輪としてつながり、そして広がっていくのを嬉しく感じています。Over the Wall の活動を始めて約 8 年、また新しい道が見えてきた気がしています。来年はパラオでの活動ですが、さらに新しい可能性を広げるべく、しっかり準備していきたいと思っています。ぜひ引き続き温かいご支援、応援を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ミヤザキケンスケ

はじめに

私事ですが、この春におよそ20年ぶりにジンバブエ共和国へ行ってきました。子どもたちには時々話をしているのですが、ジンバブエは青年海外協力隊として、当時小学校教諭（音楽）として派遣されていた国です。協力隊の活動はよく「美談」として報じられたメディアに取り上げられたりしますが、少なくとも私が活動していた当時は課題だらけでうまくいかないことが多い方が多く、私自身の活動も行き詰っていました。

そんな中、私が掲げた目標の一つに「学校で設立した鍵盤ハーモニカクラブを継続させる」というものがありました。協力隊の活動はしばしば「その隊員が日本に帰国後に継続されない」という課題に直面します。実際、私が派遣された小学校でも、それ以前に指導していた協力隊の活動は、あまり現地の人によって継続されてはいませんでした。そこで、（詳細は塾のブログで書きますが）なんとか音楽教育が継続していくために私が作ったのが「鍵盤ハーモニカクラブ」でした。

果たして20年後どうなっていたか、ご興味ある方はこちらの動画 <https://www.youtube.com/watch?v=PRzMUobzGGO> から!となります。なんと、それが20年間続いているのです。これを上回る感動を、残りの生涯で得られないでは、と思うくらい感慨深いものがありました。



その感慨の一方で、ジンバブエの社会状況は依然として問題が山積していて、特に経済の破綻と国際社会からの孤立によって、子どもたちの貧困問題と栄養失調による健康被害は深刻となっていました。

大人になった当時の教え子たちが、今の仕事を話したり、自分の子どもを連れて来てくれたりしましたが、懐かしい話で盛り上がる一方で、今の苦しい生活がそれぞれからにじみ出していました。

「豊かな人生を送る、ということは個人の力だけはどうしようもないことがある」

そのことを改めて考えさせられました。ジンバブエの子どもたちは昔も今も、学校で一生懸命に勉強していますし、自分の将来に精一杯向き合って生きているように感じます。けれども、社会が安定して一人一人が力を発揮できるようにならなければ、やはり私の教え子たちも今回の滞在で出会った子どもたちも未来を描くのが苦しくなってしまいます。

翻って日本はどうでしょうか。東日本大震災をはじめ、今年は能登半島地震によって毎年のように自然災害で被害を受けている人たちがいます。日本の経済はバブルが、いやほんの十数年前が遠い過去の物語のように、全く様相をえて動き続けています（シンガポールに住んで17年ですが、まさか1SGD=120円になるなど、1年前までは想像もつきませんでした。これまで円に両替した変えた全てのSGDが…空しいです！）。



今の子どもたちが大人なったとき、どんな社会になっているかはある意味ではジンバブエ以上に予測がつきません。だから「自律と自立」を大切にしたいのです。どのような社会になったとしても強く生きていくための学びを、日々子どもたちと向き合いながら2024年の後期も進めています。

学習塾 KOMABA 塾長 石川晋太郎

例えばこんな学びを伝えたい・・・

✓ 課題発見と解決能力

授業をこなす、練習問題をこなす、宿題をこなす…それでは自ら解決する力はいつまでも養われず、薄っぺらな学力で大学までの進路をこなすだけになってしまいます。知りたい、教わりたい、伝えたいといった、子どもたちが潜在的に強くもっている気持ちを、指導者主体ではなく子どもたちが主体となって持ち、それを指導者がいかに引き出してあげるか、そこからKOMABAでの学びが始まります。

✓ 豊かな創造力

自分はなぜこの授業を受けているのか、なぜこの宿題が出されているのか、先生の質問の意図は何なのか、そういったことに敏感になるだけで学習はずっと楽しくなります。そしてその先に、物事に対する創造的な思考が育ち、豊かな感性で社会生活を営む力がついていきます。

✓ 人間的な魅力

学習は学習のためにあるのではなく、子どもたちの人間性を育てる大切な一つの手段です。学習を通して苦しみ、喜び、挫折し、成功体験を与える…その繰り返しの中で自分を見出し、かけがえのない自分の存在を確かなものにしていくこと。それが同時に、他者へのいたわり、思いやり、愛情へつながっていき、社会の多様性を受け入れる寛容な心の育成になります。

- 毎月1体のロボットを製作する。設計図通り通りに作った後には、毎回改造を行い発想力・創造力を育てる。
- 算数・理科に対する興味関心を育み、空間認識能力など図形に対する能力を高める。
- 「プログラミング的思考力」を育てる。

学年	プレプライマリーコース	プライマリーコース	ベーシックコース	ミドルコース
使用教材	テキスト/ロボットキット	テキスト/ロボットキット	テキスト/ロボットキット	テキスト/ロボットキット
	単元	単元	単元	単元
8月	カブトムシロボ <メカビートル>	および! <ロボフィッシュ>	愛犬ロボット <リトルドッグ>	かべづたいロボット <ウォールフォロワー>
9月	おやこでワンツー <カヤックン>	ぶつかりロボット <うおうさおう>	きみだけの車 <ドライビングカー>	働くロボット <ロボアーム>
10月	しゅっぽつしつんごう <ロボレール>	蒸気機関車ロボット <SL ロボロコ>	ならべてたおせ <ロボドミーノ>	ロボコン野球部 <ロボバッター>
11月	ぶらんこロボ <ゆらリン>	しゅつどう! <ロボットしようぼうたい>	とんではねて <ホッピングバード>	スイスイ進め! <アメンロボ>
12月	はいたつロボット <モッテクテク>	スキーロボット <アルペンくん>	ロボゴルファー <パーティーくん>	自動走行ロボット <プログラミングカー>
1月	はっしん! <アルキング>	ペタペタ行進 <ロボダック>	翼竜メカ <ブテロボドン>	狼ロボット <ロボウルフ>
2月	いっしょにあそんで <サイコロン>	はたらくるま <ロボドーザー>	なわとびロボット <ジャンピングトビー>	馬車ロボット <バシャリン>

学習の進め方と宿題について

月に2回授業を実施します。1回目に基本製作、2回目に応用実践を行います。基本的に宿題をこちらから指定することはありませんが、1回目の基本製作で時間が足りなかった場合のみ、ご自宅での組み立てをお願いする場合が御座います。試行錯誤を繰り返す中で、成功体験を育みます。



1ヶ月の流れ

基本製作 [90分]

テキストを見ながら、高橋智隆先生が教材を監修したロボットを組み立てる授業です。失敗や成功を繰り返し、試行錯誤しながら製作する中で、完成したときの感動や動いたときの驚きを体験し、理科・算数への興味を引き出しています。

- 各コースは月に2回（基本・応用）の実施です。詳しくは別紙カレンダーをご参照ください。
- 月が替わり製作の授業の際には、必ずロボットを分解した状態で授業にお越しください。分解に時間がかかり予定課題を終了できなくなります。
- 急な病気などによる振替授業は、原則的に他の曜日の同じコースで承りますが、定員の都合上対応できない場合がございます。
- 受講には、毎月の受講料に加えて、ロボットキット（通常500ドル）のご購入が必要です。

応用・実践 [90分]

基本製作で作ったロボットをもっと速く走らせるには?もっと力を強くするには?などの課題に応じオリジナル仕様にしていきます。クラスの友達と楽しくゲームや競技をしながら、動力の仕組み、てこや摩擦など理科の知識を学習します。

●クレメンティ校の時間割

月	火	水	木	金	土
					10:00-11:30 ロボット教室 *月2回実施

●オーチャード校の時間割

月	火	水	木	金	土
					12:50-14:20 ロボット教室 *月2回実施

- 集団での活動の中で、ルールや約束を守ることを覚える。
- 生活や遊びを通して、発達段階にあった内容で基礎体験を積み上げる。
- 自然なかたちで学習をスタートさせることで、積極的に取り組む姿勢を育む。

学年	KOMABA キッズ(年少)	KOMABA キッズ(年中)	KOMABA キッズ(年長)	えんぴつランド	
使用教材	こぐま会教材	こぐま会教材	こぐま会教材	えんぴつランド 小学校準備講座オリジナル教材	
	単元	単元	単元	単元(年中)	単元(年長)
第 1 週	長さくらべ	ステップのまとめ	一対多対応	ひらがな「へ」	ひらがな復習 あ行
第 2 週	上と下	重さくらべ	図形分割	ひらがな「わ」	ひらがな復習 か行
第 3 週	数をかぞえる	右・左の理解	話の内容理解・昔話	まとめ 「ね・へ・わ」	ひらがな復習 さ行
第 4 週	仲間あつめ	同じ仲間に分ける	法則性の理解①推理	ひらがな「け」	ひらがな復習 た行
第 5 週	つみ木の構成	パズル構成と三角形の理解	ステップのまとめ	ひらがな「き」	ひらがな復習 な行
第 6 週	聞く力をつける	ことば遊びとお話づくり	逆対応	ひらがな「て」	ひらがな復習 は行
第 7 週	社会的常識	集団あそびと巧緻性	四方からの観察②	まとめ 「け・き・て」	ひらがな復習 ま行
第 8 週	場面の記憶	順対応	10 の構成	ひらがな「ま」	ひらがな復習 や行
第 9 週	重さくらべ	位置の記憶	交換	ひらがな「た」	ひらがな復習 ら行
第 10 週	方眼上の対応	数の構成	展開図、線対称	ひらがな「か」	ひらがな復習 わ行
第 11 週	みんなに配ろう	立体構成	言葉あそび、短文づくり	まとめ 「ま・た・か」	ひらがなまとめ
第 12 週	仲間あつめ・仲間はずれ	お話を聞いて理解する	法則性の理解②推理	ひらがな「ほ」	ひらがなまとめ
第 13 週	パズル遊び	季節の理解	ステップのまとめ	ひらがな「ん」	ひらがなまとめ
第 14 週	お話をよく聞く	単位の考え方	重さのつりあい	ひらがな「す」	ひらがなまとめ
第 15 週	食べ物の理解	すごろくの動きかた	地図上の移動・飛び石移動	まとめ 「ほ・ん・す」	ひらがなまとめ
第 16 週	いろいろな仕事	数の多少	数の増減、数のやりとり	ひらがな「れ」	ひらがなまとめ
第 17 週	大きさの順対応	形の等分	重ね图形、回転图形	ひらがな「ひ」	ひらがなまとめ
第 18 週	数が増えたり減ったり	お話づくり	話の内容理解、お話づくり	ひらがな「ろ」	ひらがなまとめ
第 19 週	形をかく・手先の巧緻性	生き物の理解	社会的常識	まとめ 「れ・ひ・ろ」	ひらがなまとめ
まとめ	総まとめ	総まとめ	総まとめ	ひらがな「お」	ひらがなまとめ

学習の進め方と宿題について(KOMABA キッズ)

- (1) 導入の対話
- (2) 具体物を用いた学習
- (3) ペーパー問題での確認

授業で学習した単元のペーパー問題を宿題として出します。ご家庭で保護者の方といっしょに取り組んでください。

*「こぐま会」の教材を教室にて販売しております。ご家庭での学びをより深めるのにご活用ください。(塾生は 20%OFF)

学習の進め方と宿題について(えんぴつランド)

ひらがなの学習「えんぴつランド」

- アニメーション教材を用いて学習を進めます。
- ひらがなの練習を宿題として出します。ご家庭で保護者の方といっしょに取り組んでください。
- 基本的に3つひらがなを学習したあとは、まとめの復習を行います。

2024 年度合格実績

2024年3月20日 時点

《大学》

- ◆早稲田大学 政治経済学部
- ◆早稲田大学 教育学部(2名)
- ◆関西学院大学 工学部
- ◆明星大学 デザイン学部

- ◆早稲田大学 商学部
- ◆早稲田大学 人間科学部
- ◆関西学院大学 商学部
- ◆東京電機大学 工学部

- ◆早稲田大学 文化構想学部
- ◆武蔵野大学 グローバル学部
- ◆昭和女子大学 国際学部

《高等学校》

- ◆早稲田渋谷シンガポール校(17名)【大限特待1名含】
- ◆土浦日本大学高等学校(11名)【I種特待2名・II種特待1名含】
- ◆芝浦工業大学附属高等学校
- ◆関西学院千里国際高等部
- ◆静岡聖光学院高等学校
- ◆佼成学園高等学校
- ◆高田高等学校
- ◆東筑紫学園高等学校
- ◆聖学院高等学校
- ◆静岡大成高等学校
- ◆富士見丘高等学校(2名)
- ◆関東学院六浦高等学校
- ◆岩倉高等学校
- ◆国際基督教大学高等学校
- ◆鈴鹿高等学校
- ◆九州国際大学付属高校
- ◆東京都立国際高等学校
- ◆星槎国際高等学校(2名)

- ◆札幌日本大学高等学校(2名)
- ◆文化学園杉並高等学校(3名)
- ◆啓明学院高等学校(4名)
- ◆立命館慶祥高等学校
- ◆同志社国際高等学校
- ◆神戸国際高等学校
- ◆自由ヶ丘高等学校
- ◆早稲田本庄高等学校
- ◆帝京大学高等学校
- ◆三重県立津西高等学校

《中学校》

- ◆日本人学校中学部グローバルクラス(3名)
- ◆大妻中野中学校
- ◆三田国際学園中学校
- ◆文化学園大学杉並中学校(編入)
- ◆佼成学園女子中学校(転入)
- ◆広尾学園中学校インターナショナルコースAG
- ◆静岡聖光学院中学校
- ◆啓明学園中学校(転入)
- ◆富士見丘中学校(転入)

《小学校》

- ◆相模女子大学小学部

- ◆横浜雙葉小学校

《大学》

- ◆早稲田大学 創造理工学部
- ◆早稲田大学 商学部
- ◆早稲田大学 國際教養学部
- ◆早稲田大学 法学部
- ◆早稲田大学 文化構想学部(3名)
- ◆早稲田大学 社会科学部
- ◆早稲田大学 教育学部
- ◆早稲田大学 文学部
- ◆慶應義塾大学 看護医療学部
- ◆武蔵野大学 グローバル学部
- ◆立命館大学 グローバル教養
- ◆工学院大学 情報学部
- ◆京都外国语大学 英米語学科
- ◆関西学院大学 経済学部
- ◆城西国際大学 メディア学部
- ◆The University of Bath
- ◆The University of Leeds
- ◆The University of Bristol
- ◆The University of Amsterdam
- ◆The University of Sydney
- ◆The University of Melbourne
- ◆The University of British Columbia
- ◆The University of Loughborough

《高等学校》

- ◆早稲田渋谷シンガポール校(27名)
【大限特待2名含】
- ◆慶應義塾女子高等学校
- ◆青山学院高等部
- ◆札幌日本大学高等学校(6名)
【プレミアSコース1名含】
- ◆土浦日本大学高等学校(10名)
【S特待1名・I種特待2名・II種特待1名含】
- ◆工学院大学附属高等学校
- ◆武庫川女子大学附属高等学校
- ◆桜美林高等学校(2名)
- ◆文化学園杉並高等学校(2名)
- ◆芝浦工業大学附属高等学校
- ◆富士見丘高等学校(3名)
- ◆立命館宇治高等学校(3名)
- ◆啓明学院高等学校(2名)
- ◆サビエル高等学校
- ◆近江兄弟社高等学校
- ◆大谷中学高等学校
- ◆東山高等学校

《中学校》

- ◆日本人学校中学部グローバルクラス
- ◆加藤学園暁秀中学校
- ◆聖園女学院中学校
- ◆富士見丘中学校
- ◆宝仙学園中学校共学部理数インター
- ◆関西学院中等部
- ◆香蘭女学校 中等科(転入)
- ◆サレジアン国際学園中学校(編入)
- ◆かえつ有明中学校(編入)

《小学校》

- ◆学芸大附属大泉小学校(編入)
- ◆東京中華学校(編入)

2023 年度

合格実績

2024 年度後期予定

	8月		9月		10月		11月		12月		1月	
1	木	休校日	日	休校日	火		金		日	休校日	水	休校日
2	金	夏期講習会Ⅱ	月		水		土	中①②月例	月		木	休校日
3	土	夏期講習会Ⅱ	火		木		日	休校日	火		金	休校日
4	日	夏期講習会Ⅱ	水		金		月		水		土	休校日
5	月	夏期講習会Ⅱ	木		土	中①③月例	火	後期面談期間 ～15日まで	木		日	休校日
6	火	夏期休校日	金		日	休校日	水		金		月	通常授業開始 中③月例
7	水	夏期休校日	土	小学生④⑤⑥ 中①③月例	月		木		土	小学生④⑤⑥ 中①②月例	火	
8	木	夏期休校日	日	休校日	火		金		日	休校日	水	
9	金	夏期休校日	月		水		土	小学生④⑤⑥ 月例	月		木	KOMABADAY
10	土	夏期休校日	火		木		日	休校日	火		金	
11	日	休校日	水		金		月		水		土	小学生④⑤⑥ 中①月例
12	月	夏期休校日	木		土	小学生④⑤⑥ 中②月例	火		木		日	休校日
13	火	夏期休校日	金		日	休校日	水		金		月	早稲田チャレ ンジ模試(6)
14	水	夏期休校日	土		月		木		土	中③月例	火	
15	木	夏期休校日	日	休校日	火		金		日	休校日	水	
16	金	夏期休校日	月		水		土		月		木	
17	土	夏期休校日	火		木		日	休校日	火		金	
18	日	休校日	水		金		月		水		土	中②月例
19	月	中③月例	木		土		火		木		日	休校日
20	火	夏期講習会Ⅲ	金		日	休校日	水		金		月	
21	水	夏期講習会Ⅲ	土	海外入試研究日 通常授業 休校	月		木		土		火	
22	木	夏期講習会Ⅲ	日	休校日	火		金		日	休校日	水	
23	金	夏期講習会Ⅲ	月	早稲田チャレ ンジ模試(3)	水		土	早稲田チャレ ンジ模試(5)	月	冬期講習会 I	木	
24	土	後期授業 開始日	火		木		日	休校日	火	冬期講習会 I KOMABADAY	金	
25	日	休校日	水		金		月	KOMABADAY	水	冬期講習会 I	土	漢字検定
26	月	早稲田チャレ ンジ模試(2)	木		土	中③月例	火		木	冬期講習会 I	日	休校日
27	火		金		日	休校日	水		金	休校日	月	
28	水		土	KOMABADAY	月		木		土	冬期講習会 I	火	
29	木	中②月例	日	休校日	火		金		日	冬期講習会 I	水	CNY 休校日
30	金	KOMABADAY	月		水	KOMABADAY	土		月	冬期講習会 I	木	CNY 休校日
31	土				木	Deepavali 休校日 (早稲田チャ模④)			火	休校日	金	

【小学生～中2の月例テスト振替日】

クレメンティ校：翌土曜日 9時45分から
オーチャード校：翌土曜日 13時00分から

【中3の月例テスト振替日】

クレメンティ校：部活動の実施曜日に応じて調整

【KOMABA DAY】

月に一度のチャリティーDAYです。世界で起こるいろいろな課題・問題について考える時間を設けています。募金箱も設置し、災害などが起きた時の支援金として貯めます。また、その日は講師が私服で授業をし、生徒も(周囲に配慮することを前提で)お菓子を食べながら授業を受けても良いことにしています。